

公民館だより 8月号

公民館レポート

全国大会出場！ガンバリ！高校生！



新聞等でご存知の方も多いと思いますが、平成23年度全国高等学校総合体育大会（インターハイ）に当町出身の加藤綾奈さん、金泉遥さん（なぎなた）、全国高校定時制通信制体育大会には田口裕大さん、内藤史織さん（剣道）が、それぞれ出場します。当町出身の高校生たちの奮闘に、皆さんで熱いエールを送りましょう！

東京藝大生「街並スケッチ」

7月26日（火）から29日（金）まで、東京藝術大学日本画科の大学3年生が当町を訪れ、街並のスケッチ画を制作しました。

昭和62年に始まったこの事業ですが、スケッチ画制作の他にも、出雲崎小・中学校の児童・生徒のための『スケッチ画講習会』も開催しました。

今回の滞在で出来上がった藝大生の作品は、10月8日（土）から10日（月・祝）に町民体育館で開催する予定の「東京藝大スケッチ画展」でこれまでの数多くの作品と共に展示する予定ですので、皆さんご期待ください！



今月の折込チラシ

今月号の公民館便りには、以下のチラシが挟み込んであります。こちらもぜひご覧ください。

- ・『ガーデニング教室（第2回・第3回）参加者募集』
- ・『平成23年度 パソコン教室（ワード初級コース）参加者募集』
- ・『二松学舎大学書道部の書作体験・講演会について（お知らせ）』
- ・『生涯学習フェスティバル 作品出品・ステージ発表大募集！』



越後ごぜ唄公演



7月10日(日)妻入り会館において「越後ごぜ唄公演」が開催されました。

演者の萱森直子さんは“今に伝わる最も贅女唄らしい贅女唄で、風土や精神性と共に再現できる唯一の歌い手”と評されており、演目「祭文松坂“八百屋お七”」の際は、その唄声に会場の皆さんは酔いしれていました。

出雲崎総合大学を開催しました

7月25日(月)に「出雲崎総合大学【ヒメハルゼミとフォッサマグナミュージアム見学】」を開催しました。26人の方が参加され、糸魚川市(旧能生町)の【ヒメハルゼミ】発生地と、日本初のジオパーク認定を受けた糸魚川市にある【フォッサマグナミュージアム】を見学しました。

なお、出雲崎総合大学では、現在以下の講座について受講者を募集しております。希望される方は中央公民館(Tel:78-2250)までお願いします。



講師：前出雲崎小学校長 吉田一郎氏

柏崎ふるさと人物館/柏崎市博物館見学～着物展・木喰仏等見学～

【日時】8月25日(木) 13:00～16:00

【集合場所】中央公民館玄関前 ※マイクロバス送迎有

植物講座 ～出雲崎の椿～

【日時】9月1日(木) 13:30～15:00

【会場】中央公民館 講堂

お知らせ



出雲崎ッズ参加者募集中!

お申込みは中央公民館(Tel78-2250)まで

陶芸教室

【日時】8月20日(土)、9月23日(金・祝)
9:30～11:30

【会場】中央公民館 工作室

県立自然科学館見学

【日時】8月25日(水)
9:30～15:00

【集合場所】町民体育館前 ※マイクロバス送迎有

図書館だより(新刊案内)



中央公民館

- 養老孟司の大言論2 嫌いなことから、ひとは学ぶ・・・養老 孟司 著
- 仏と自然(立松和平エッセイ集)・・・立松 和平 著
- スパイクス ーランナーー・・・あさの あつこ 著
- サンデル教授の対話術・・・マイケル サンデル 著

町立図書館(海岸公民館)

- 十字軍物語 2・・・塩野 七生 著
- 県庁おもてなし課・・・有川 浩 著
- 40歳からの適応力・・・羽生 善治 著
- 老いの幸福論・・・吉本 隆明 著



宇宙での偉業

公民館長 佐藤 亨

涼を求めつつ夏の夜空を眺める。星空が大宇宙を感じさせる。その大空に向かい「宇宙開発」が始まって30年。先月打ち上げられた米国の有人飛行「アトランティス」が無事帰還した。これを最後に米宇宙スペースシャトル計画は幕を閉じた。「チャレンジャー」と「コロンビア」の事故は悲劇であったが、日本人宇宙飛行士が担当した高難度な作業や宇宙実験を国民は関心深く見守ってきた。

今後、米国は民間主導による宇宙船を開発し、小惑星や月、火星などの探査をするという。また、国際宇宙ステーションの人員輸送はロシアのソユーズで行われ、補給は日本の無人機「こうのとり」が担うそうである。

『日本が開発した「こうのとり」はシャトルに代わって大型の荷物を運べるレベルの高い唯一の宇宙船であり、有人宇宙船につながる技術的特徴をもつ。日本の技術と宇宙開発の発展の期待が高まる。』(室山哲也NHK解説委員)というから、日本の宇宙科学分野の評価は高い。

その日本、人工衛星・小惑星探査機「はやぶさ」が世界をアツと言わせた。

約7年間、幾多の故障を乗り越えて昨年地球に帰還した「はやぶさ」。60億キロにも及ぶ飛行の果てに小惑星のサンプルを持ち帰った奇跡的な生還はNASAでも成し得ていない偉業である。これは、スタッフが見せた強い「あきらめない」心のたまものと評されている。先般、世界一になり、国民栄誉賞に輝くことになった女子サッカー・なでしこジャパンと同様、「あきらめない」精神の持続は感動と奇跡を呼ぶ源のようだ。「はやぶさ」が「世界で初めて小惑星から物質を持ち帰った探査機」としてギネスに認定された。「はやぶさ」生みの親・川口淳一郎プロジェクトマネージャーは『惑星探査は、これまでは片道切符の旅でしたが、「はやぶさ」は往復旅行する宇宙船です』と表現した。この「はやぶさ」がこの度映画化されることになった。

そこで、10月出雲崎小中学生が人類初の快挙・サンプル回収に成功した「はやぶさ」のスタッフから直接話を聞ける機会を設けた。これまで積み重ねて来た「未来の夢こども体験講演会」事業の一環であるが、これまで経験のない「はやぶさ」の挑戦、前人未踏の成功の一端を子どもたちに感じとらせた。

今月の一句



〈西乃越句会〉

夏雲を背に飛び込みの台を蹴る

羽黒町 太古 誠一

子らの声波より高し夏の海

川西 本間 かつ

〈越後出雲崎 渚会〉

防波堤静かにのぼる小蟹あり

上中条 安達 俊堂

茄子漬の桶より妻の手が若し

住吉町 磯野 哲

〈出雲崎小学校児童の俳句〉

かたつむり少し歩いてまた止まる

4年生 佐藤 日和

雨の日はいっぱい動くねかたつむり

4年生 浅野 響

ほしいもの多くて速う夜の店

5年生 北谷 三芽

たるみこし歩きつかれて

ボタンキユー

人の声集る夜店にぎやかだ

5年生 佐藤 美佑

チョコバナナ夜店の横道かくれんぼ

6年生 丸山 双葉

6年生 金子 みのり





夏本番！町民プール大盛況！！

連日の猛暑の中、町民プールがオープンしました。

8月1日（月）からは恒例の「わんぱく水泳教室」が始まり、児童達は暑さも吹き飛ばすほどの水しぶきと歓声を上げながら、元気いっぱい練習に励んでいました。

プール開放期間

8月31日(水)まで
毎日営業
9:00～16:00



▲わんぱく水泳教室（初級）



▲わんぱく水泳教室（中級）

町民バレーボール大会

7月10日（日）町民体育館において「第33回町民バレーボール大会」を開催しました。

今大会に向けて身長190cmの大型新人を投入してきた駅前チームが優勝を目指し挑みましたが、あと一歩及ばず、これを制したブラザーズが見事優勝を果たしました。中学生から大人までが真剣に競い合う、充実した大会でした。

大会結果	☆優勝☆ ブラザーズ	○準優勝○ 川東	△第三位△ 川西A
------	---------------	-------------	--------------



夏バテ予防に…トレーニング教室



▲腹筋に効いています

7月6日（水）から全10回コースで「トレーニング教室」が始まりました。

講師の山本先生の楽しい掛け声の中、参加の皆さんは蒸し暑さにも負けず、すがすがしい汗を流していました。引き続き一緒にがんばりましょう。

8月の指導員日程 ～トレーニングルーム～

8日（月）19:00～ 22日（月）19:00～

お気軽にお声かけください。